

出雲市中小企業景況調査報告書

〈2024年10～12月期〉

1. 調査期間 令和7年1月7日(火)～令和7年1月27日(月)

2. 調査対象企業 出雲市内事業所 180社 回答数 157社 回答率 87.2%

業種	出雲商工会議所管内		平田商工会議所管内		出雲商工会管内		斐川町商工会管内		合計	
	対象企業数	回答企業数	対象企業数	回答企業数	対象企業数	回答企業数	対象企業数	回答企業数	対象企業数	回答企業数
建設業	13	12	4	2	4	3	4	4	25	21
製造業	18	16	7	5	6	5	5	5	36	31
卸売業	9	9	2	2	3	3	3	3	17	17
小売業	23	19	9	6	8	7	9	8	49	40
サービス業	27	25	8	5	9	9	9	9	53	48
合計	90	81	30	20	30	27	30	29	180	157

3. 調査実施機関 出雲商工会議所、平田商工会議所、出雲商工会、斐川町商工会

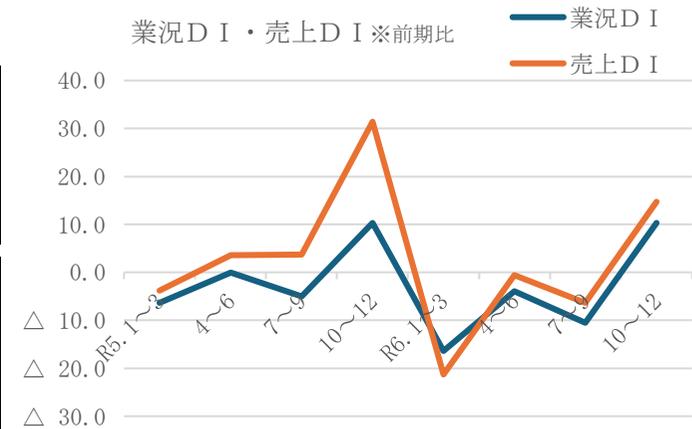
今期(2024年10~12月)の概要

本調査は、出雲商工会議所が平田商工会議所、出雲商工会、斐川町商工会と共同で市内事業所から調査対象事業所 180 社を選定し実施しています。

※D I (業況判断指数)とはディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略
D I = 「増加」「好転」したなどとする企業割合 - 「減少」「悪化」などとする企業割合

概況

		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比
業況D I	前期(2024年7~9月)比	10.3	△ 10.5	20.8
	前年同期(2023年10~12月)比	△ 0.6	△ 6.4	5.8
	来期(2025年1~3月)見通し	△ 20.5	△ 6.5	△ 14.0
売上D I	前期(2024年7~9月)比	14.7	△ 6.4	21.1
	前年同期(2023年10~12月)比	1.9	△ 0.6	2.5
	来期(2025年1~3月)見通し	△ 19.9	5.3	△ 25.2
設備投資	今期(2024年10~12月)実施	50.0	37.7	12.3
	来期(2025年1~3月)計画	37.7	31.8	5.9



主な内訳… 機械・備品33.3% OA機器23.7%

主な内訳… 車両運搬具33.3% 機械・備品30.2%

経営上の問題点について以下を1位にあげる事業所割合

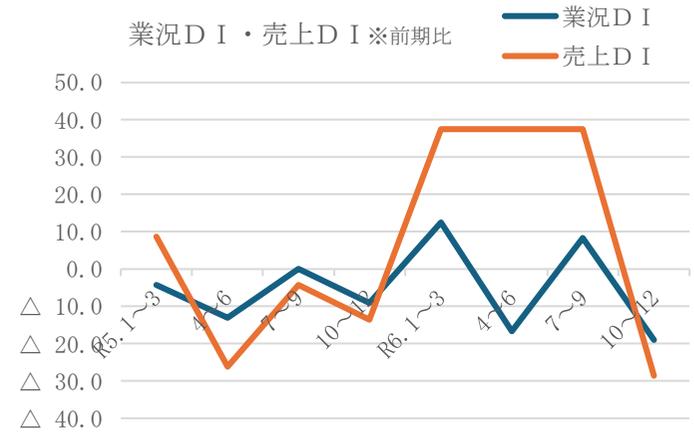
需要の停滞、受注減少	30.0%	33.1%	△ 3.1%
従業員の確保難	20.0%	19.4%	0.6%

前期好調だった建設業は受注減少のために業況D I・売上D Iともに悪化となった一方、観光シーズンの到来したサービス業等では好調に転じました。しかし、依然として物価高騰が続き、多くの事業所が価格転嫁や消費喚起に苦慮しています。そのため、業況D I・売上D Iの来期見通しは全業種で悪化となっています。昨年10月に行われた最低賃金改定の影響が懸念された中、経営上の問題点として「人件費の増加」を1位に挙げた事業所割合は全業種で11.9%と前期と同じ結果となりました。一方で「従業員の確保難」を課題とする事業所は依然多く、特に小売業・サービス業で前期比5%程度増加しました。

業種別景況調査の主要D I

1. 建設業

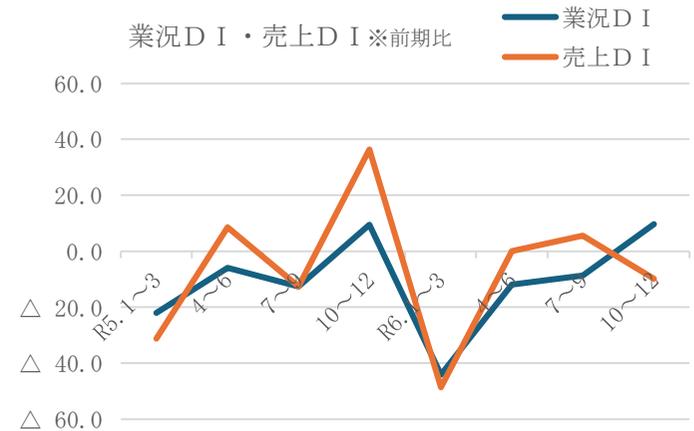
		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比
業況D I	前期(2024年7～9月)比	△ 19.0	8.3	△ 27.3
	前年同期(2023年10～12月)比	△ 9.5	△ 4.2	△ 5.3
	来期(2025年1～3月)見通し	△ 38.1	△ 25.0	△ 13.1
売上D I	前期(2024年7～9月)比	△ 28.6	25.0	△ 53.6
	前年同期(2023年10～12月)比	△ 4.8	△ 4.2	△ 0.6
	来期(2025年1～3月)見通し	△ 42.9	△ 20.8	△ 22.1



業況D I・売上D Iともに前期比・前年同期比・来期見通しのすべてでマイナスとなりました。特に、受注の増加で好調だった前期と比べ、業況D I・売上D Iは大幅に悪化しています。

2. 製造業

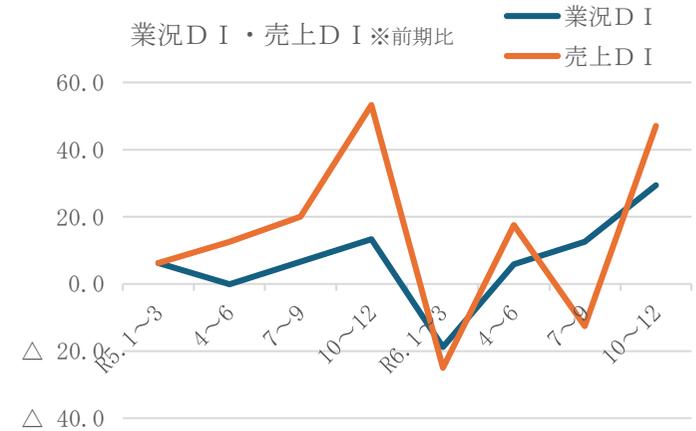
		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比
業況D I	前期(2024年7～9月)比	9.7	△ 8.6	18.3
	前年同期(2023年10～12月)比	△ 6.5	△ 20.6	14.1
	来期(2025年1～3月)見通し	△ 19.4	△ 5.9	△ 13.5
売上D I	前期(2024年7～9月)比	△ 9.7	5.7	△ 15.4
	前年同期(2023年10～12月)比	△ 19.4	0.0	△ 19.4
	来期(2025年1～3月)見通し	△ 22.6	△ 2.9	△ 19.7



業況D Iが前期比9.7と好転した一方、その他の項目では悪化となりました。仕入価格等の上昇傾向は続き、価格転嫁が難しい一方、大手企業との取引では下請法の改正等で単価の上昇ができていたとの声もありました。

3. 卸売業

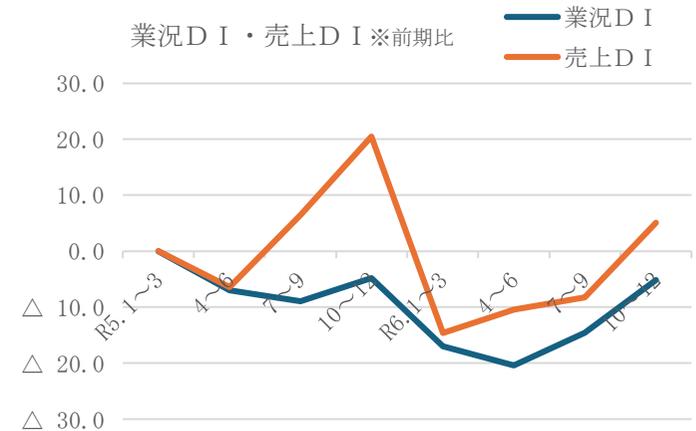
		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比
業況D I	前期(2024年7～9月)比	29.4	12.5	16.9
	前年同期(2023年10～12月)比	5.9	12.5	△ 6.6
	来期(2025年1～3月)見通し	△ 29.4	0.0	△ 29.4
売上D I	前期(2024年7～9月)比	47.1	△ 12.5	59.6
	前年同期(2023年10～12月)比	5.9	31.3	△ 25.4
	来期(2025年1～3月)見通し	△ 17.6	6.7	△ 24.3



業況D I・売上D Iともに前期比・前年同期比でプラスとなりました。特に、売上D Iは前期比47.1と大幅に好転しています。しかし、物価高騰のため消費者の節約傾向が強く、来期の見通しは悪化となっています。

4. 小売業

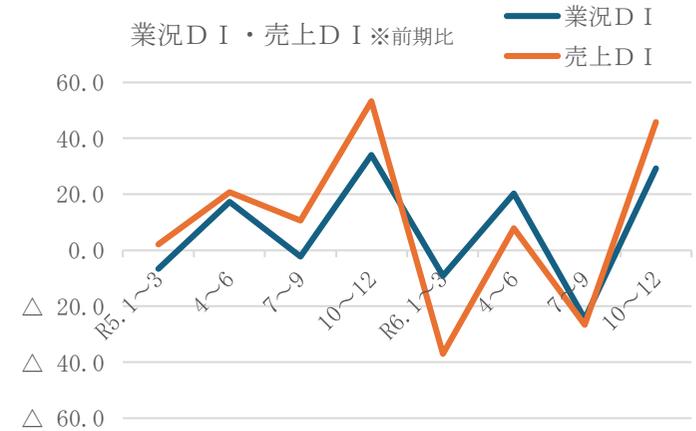
		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比
業況D I	前期(2024年7～9月)比	△ 5.1	△ 14.6	9.5
	前年同期(2023年10～12月)比	△ 10.3	△ 4.2	△ 6.1
	来期(2025年1～3月)見通し	△ 15.4	△ 6.3	△ 9.1
売上D I	前期(2024年7～9月)比	5.1	△ 8.3	13.4
	前年同期(2023年10～12月)比	△ 10.3	△ 6.3	△ 4.0
	来期(2025年1～3月)見通し	△ 7.7	2.1	△ 9.8



売上D Iが前期比で5.1と好転しました。しかし、物価高騰による消費行動の停滞に加え、最低賃金の上昇による経費負担の増加が経営を圧迫しているとの声もあり、その他の項目でわずかに悪化しています。

5. サービス業

		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比
業況D I	前期(2024年7～9月)比	29.2	△ 24.5	53.7
	前年同期(2023年10～12月)比	12.5	△ 6.1	18.6
	来期(2025年1～3月)見通し	△ 14.6	0.0	△ 14.6
売上D I	前期(2024年7～9月)比	45.8	△ 26.5	72.3
	前年同期(2023年10～12月)比	27.1	△ 4.1	31.2
	来期(2025年1～3月)見通し	△ 18.8	27.1	△ 45.9



7月豪雨災害からの復旧や神在月・年末年始による観光客の増加もあり、業況D I・売上D Iともに前期比で大幅に好転しました。しかし、季節要因もあり来期見通しは悪化となっています。

設備投資動向		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比	主な内訳や最も割合が高い設備
全業種	今期(2024年10～12月)実施	50.0%	37.7%	12.3%	機械・備品33.3% OA機器23.7%
	来期(2025年1～3月)計画	37.7%	31.8%	5.9%	車両運搬具33.3% 機械・備品30.2%
建設業	今期(2024年10～12月)実施	66.7%	46.4%	20.3%	車両運搬具 38.9%
	来期(2025年1～3月)計画	54.2%	50.0%	4.2%	車両運搬具 76.9%
製造業	今期(2024年10～12月)実施	50.0%	36.1%	13.9%	機械・備品 64.7%
	来期(2025年1～3月)計画	46.9%	35.1%	11.8%	機械・備品 60.0%
卸売業	今期(2024年10～12月)実施	33.3%	18.8%	14.5%	車両・運搬具 50.0%
	来期(2025年1～3月)計画	42.1%	23.5%	18.6%	機械・備品 37.5%

		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比	最も割合が高い設備	
小売業	今期(2024年10～12月)実施	52.0%	43.1%	8.9%	機械・備品	30.8%
	来期(2025年1～3月)計画	31.7%	24.0%	7.7%	OA機器	30.8%
サービス業	今期(2024年10～12月)実施	45.6%	34.0%	11.6%	機械・備品	34.6%
	来期(2025年1～3月)計画	27.5%	29.8%	△ 2.3%	車両運搬具	35.7%

経営上の問題点

		今回 調査結果	前回 調査結果	前回 調査結果比	
全業種	1位	需要の停滞、受注減少	30.0%	33.1%	△ 3.1%
	2位	従業員の確保難	20.0%	19.4%	0.6%
建設業	1位	需要の停滞、受注減少	52.4%	41.7%	10.7%
	2位	従業員の確保難	19.0%	37.5%	△ 18.5%
製造業	1位	需要の停滞、受注減少	38.7%	51.5%	△ 12.8%
	2位	人件費の増加	25.8%	24.2%	1.6%
卸売業	1位	需要の停滞、受注減少	29.4%	35.7%	△ 6.3%
	2位	材料(原材料)等仕入価格の上昇	29.4%	21.4%	8.0%
小売業	1位	需要の停滞、受注減少	24.3%	27.9%	△ 3.6%
	2位	従業員の確保難	21.6%	16.3%	5.3%
サービス業	1位	従業員の確保難	27.3%	21.7%	5.6%
	2位	店舗・機械・備品等設備の老朽化	20.5%	15.2%	5.3%

詳細は業種別景況を参照してください。